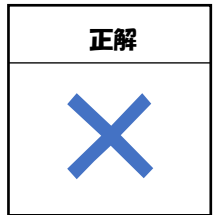


知ってる？選挙のこと (解答編)

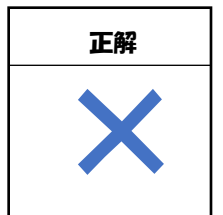
何問正解できたか確認しよう！



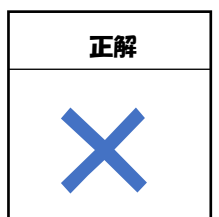
答1. 書き間違えた候補者名に二重線を引いて、余白に正しい候補者名を書いてください。



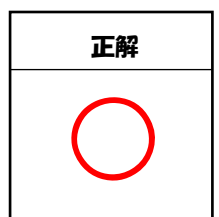
答2. 選挙区内での寄附にあたり、法律で禁止されています。その他にも、自分が出席しない結婚式でのご祝儀も禁止されています。

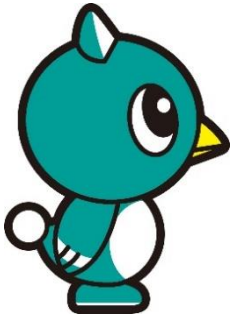


答3. 1890年に行われた第1回衆議院議員総選挙では、直接国税15円以上を納税した満25歳以上の日本国民男性しか投票できませんでした。

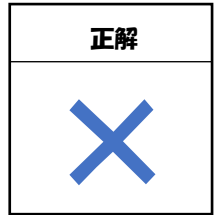


答4. 現在では日曜日が投票日となる場合がほとんどですが、平日が投票日の選挙もあります。1969年以前の国の選挙では平日が投票日となるのが一般的でした。

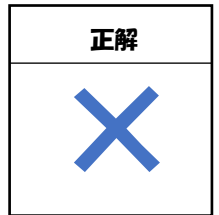




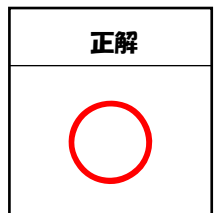
答5. 投票する権利を選挙権、立候補する権利を被選挙権と言いますが、選挙の種類によって被選挙権年齢は違います。



答6. その選挙区の選挙人の数によって上限が定められています。平成29年の八千代市長選挙での上限金額は1601万9800円でした。



答7. 亡くなる前と後の投票は区別できないため、亡くなった後にその候補者に投票したとしても有効な投票として扱われます。しかし、当選人となることはできず、次点の人が当選となります。



何問正解できたかな？